

3/11

東日本大震災から10年

日南小学校1年生を対象に東日本大震災を学ぶ授業が行われました。授業では津波の様子や被害などを学び、当時を知らない1年生は驚きを隠せない様子でした。担任の宇田毅教諭より亡くなった方々のことを忘れないでほしいこと、地震はいつ起こるか分からないこと等伝えられ、子どもたちは真剣なまなざしで授業を受けました。



う だつし

3/13

オオサンショウウオ保護活動に向けて

ハンザケよもやま話（主催：多里はんざけを守る会）が開催され、太田英利さん（兵庫県立大学教授）の講演「絶滅危惧種をなぜ、どう守っていくのか」を始め、現地観察会や工事の際にオオサンショウウオの保護に協力された有限会社今松工務店（角谷克実代表取締役社長）への感謝状の贈呈が行われました。参加者は「この会ならではのアットホームな雰囲気に加え、専門的な講演を聞くことができ良かった」と話されました。



3/30

生涯にわたる健康づくり計画完成

町民が健康で、いつまでも笑顔で暮らせるよう、生活習慣病等を予防し、健康寿命の延伸と生活の質の向上を実現することを目的とした計画「にこにこ健康にちなん21」が完成し、中村英明町長への報告会が行われました。（推進委員会委員長：吉澤美津恵さん、副委員長：足羽覚さん）

同計画は、健康づくりの取り組みをより一層推進するために、「健康増進計画」「食育推進計画」「自死対策計画」を一体的に包括した健康づくり計画として策定されました。



3/1

鳥取大学と日南町の繋がりを感じる会に

令和2年度鳥取大学・日南町連携事業報告会がオンライン開催されました。この報告会は、今年度実施した連携事業（①日南町をフィールドとして行う地域学習②日南町の環境資源に関する調査・報告③中山間地域における課題解決及びSDGs推進に関する連携協定）について、広く知ってもらい、意見交換を行うためのものです。主会場の日南町役場には約20名が参加し、オンライン配信には16名が参加しました。



3/11

モンゴル語！？ ノミンさん絵本読み聞かせ

日南町役場交流支援員のエレデネジャブ・ノミンさんが日南小学校での読み聞かせ活動に参加し、2年生に向けてモンゴルの絵本「ゴナンとかいぶつ」を読み聞かせました。初めてモンゴル語を聞いた子どもたちは、興味津々で、「楽しかった、また来てほしい」と話しました。



3/23

長年の敬意を表して

日南小学校の統合から12年間、田植えや稲刈り体験などを通してふるさと教育に大きく貢献していただいた足羽邦穂さんが今年度で田植え等の活動を終了されるにあたり、長年の感謝をこめて日南小学校5年生より感謝状が贈呈されました。足羽さんは



「体験を通して農業に触れてほしいという思いがあった。これからは楽しく学校生活を送ってほしい」と話されました。